

フィリピン、セブ市における横浜市の取組み

横浜市では、横浜市の都市づくりの経験と横浜市内企業の技術・ノウハウを活かし、新興国等の課題解決の支援と企業等の海外展開支援を目的として、「横浜の資源・技術を活用した公民連携による国際技術協力(Y-PORT 事業)」に取り組んでいます。

横浜市とセブ市は、持続可能な都市開発に向けた技術協力の覚書を交わし、横浜市は JICA が実施するセブ都市圏の長期開発計画の策定支援に協力するとともに、その後の、都市開発構想を実現するためのロードマップの策定支援にも参加しました。

この取組みをもとに、横浜市内企業がメトロセブのインフラ事業に進出し、廃プラスチックのリサイクルや高効率の汚泥脱水装置の普及が進み、現地の都市環境の改善に貢献しています。



汚泥処理施設の完成予想図
出典：JICA「フィリピン国メトロセブ水道区汚泥管理計画 準備調査報告書(先行公開版)(2019年)」

さらに、これらの Y-PORT 事業の成果を活かして、横浜市が JICA に対して事業提案を行い、JICA が無償資金協力事業「フィリピン共和国メトロセブ水道区汚泥管理計画」の協力準備調査を進めています。

ミャンマー、ヤンゴン市における大阪市の取組み

大阪市では、アジアの新興国らの 14 都市との間でビジネスパートナー都市 (BPC) 提携を行い、経済交流による相互発展に取り組むなど海外展開を実施しています。

その一環として、大阪市は、ヤンゴン市との間で、「上下水道」、「廃棄物処理」、「都市計画」、「都市開発」、「低炭素都市形成実現」などの都市インフラ開発に関する技術協力を促進する覚書を締結し、官民連携による技術協力事業などの取組みを実施しています。特に上下水道の分野では、大阪市がこれまで培ってきたノウハウを活用し、先進的技術を持つ民間企業と連携して、ヤンゴン市の課題解決に向けた人材育成などの技術協力や支援が実施されています。



ヤンゴン市での下水道現地調査



水源(井戸)からの取水量調査

ベトナム、ハイフォン市における北九州市の取組み

北九州市では、公害を克服する過程で培われた経験とノウハウを生かし、アジア諸都市の環境改善、低炭素化を進めることを目的にアジア低炭素化センターを設置し、各都市のニーズに応じたきめ細やかな支援を行っています。

北九州市は、ハイフォン市との間で、姉妹都市提携を結び、ハイフォン市の都市環境整備全般に係るマスタープランである「グリーン成長推進計画」の策定支援を行いました。

「グリーン成長推進計画」は、低炭素都市計画や廃棄物、エネルギー、上下水道、交通などの分野により構成されており、家庭廃棄物のコンポストや、セメント工場のエコ化、北九州市が開発した高度浄水処理技術(U-BCF)の普及など 15 件のパイロットプロジェクトが進められています。



アンズオン浄水場(ハイフォン市)で施工中のU-BCF* ハイフォン市における下水道管路の維持管理指導
*U-BCF：北九州市が開発した高度浄水処理技術

モンゴル、ウランバートル市における旭川市の取組み

旭川市では、ウランバートル市との間で都市開発等に関する技術協力に関する覚書を締結し、官民連携による技術協力事業や寒冷地における都市開発技術の支援などの取組みを実施しています。

技術協力の取組みにおいては、両市の技術者の相互派遣による技術交流や旭川市への研修員受け入れ、長期の専門家派遣などを通して、



両市職員の技術交流会

寒冷地における都市基盤整備に関する技術移転や人材育成が進められたほか、旭川市建設業協会や市内建設業者、造園業者らとも連携し、寒冷地対応住宅や寒冷地造園技術、道路舗装などに関するプロジェクトが実施されています。

アジア新興国等における自治体間連携による都市課題の解決



はじめに

目覚ましい発展を遂げるアジアの新興国等においては、急激な都市化の進展や都市部への人口集中などにより、様々な都市問題などの解決に向けたニーズが高まっています。

日本は、20世紀後半の高度成長の中で、交通渋滞や住宅不足、環境汚染、上下水道整備や廃棄物処理などの数多くの都市課題に直面しました。

日本の地方自治体は、これらの課題への対策を行い、解決をしてきた知恵と経験を有しています。

私たちは、同じような都市課題に直面しているアジアの新興国自治体等が、日本の地方自治体と連携・協力することで様々な課題を解決することが可能になると考えています。

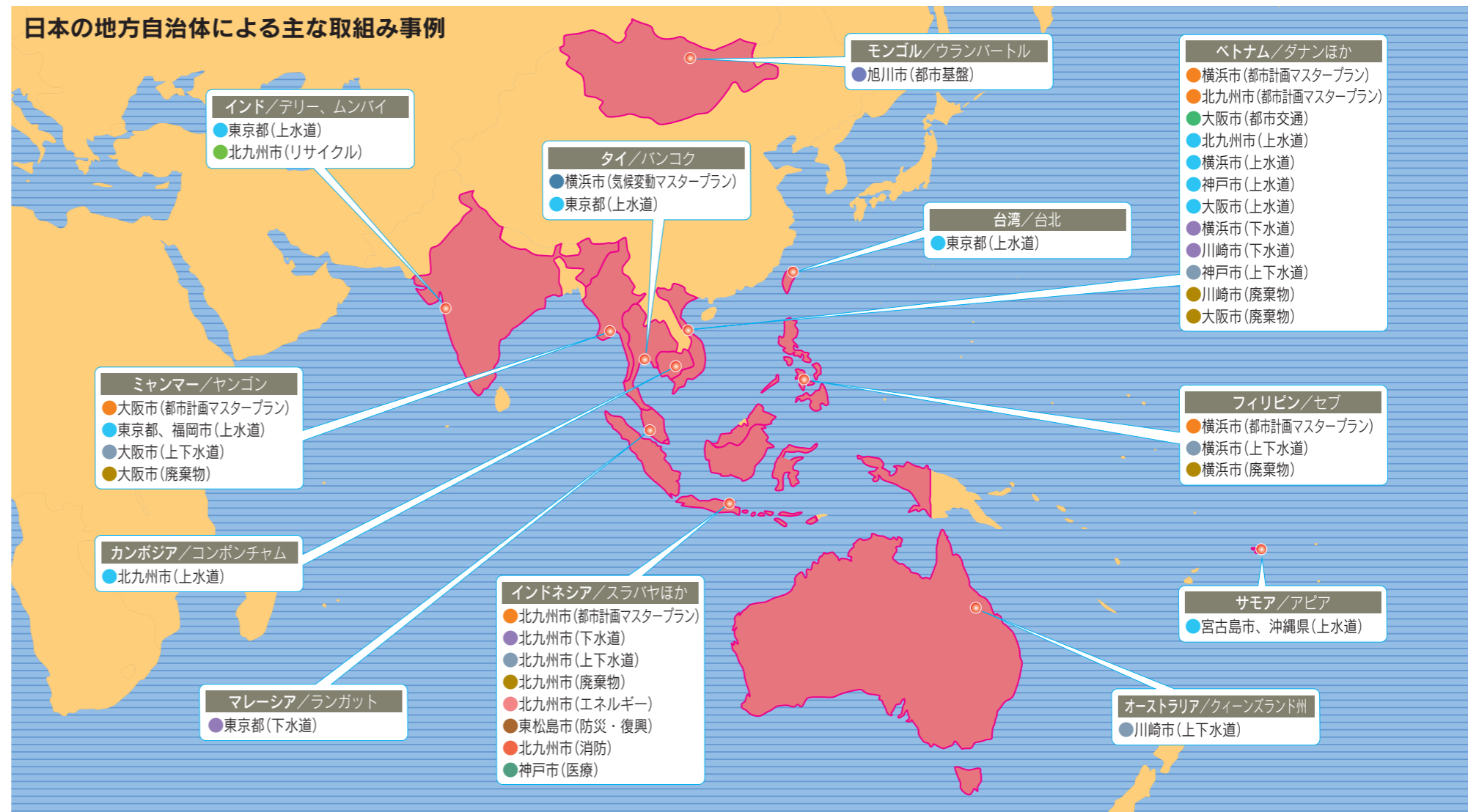
このような背景のもと、日本政府は、日本の地方自治体の海外展開に関する取組みを支援しています。

本冊子は、アジアの新興国等の自治体に対して、日本の地方自治体による海外展開の実績や事例を紹介することを目的に作成しました。

私たちは、アジアの新興国等における都市課題の解決や人材育成、持続的な発展に向け、お互いの国の地方自治体同士の連携が強化されることを期待しています。



日本の地方自治体による主な取組み事例



上記の分布図と右の一覧表に示すように、日本の地方自治体は、これまでにアジアの新興国等において都市課題の解決に関する数多くの協力実績を有しています。

都市開発マスタープランや都市計画、都市交通、上下水道や下水道、廃棄物やリサイクル、エネルギー、防災・復興、消防、医療など様々な分野についての実績があります。

これらの日本の地方自治体による取組みは、両国の自治体間の交流や協力枠組みの下で実行されており、JICAなどの日本の政府系機関による支援メニューも適宜活用し、進められています。



協力分野	相手国・都市		日本の自治体	
都市計画 マスタープラン	フィリピン	セブ	横浜市	
	ベトナム	ダナン	横浜市	
	ミャンマー	ハイフォン	北九州市	
	インドネシア	ヤンゴン	大阪市	
気候変動マスタープラン 都市基盤	タイ	スラバヤ	北九州市	
	モンゴル	バンコク	横浜市	
都市交通	ベトナム	ウランバートル	旭川市	
	タイ	ホーチミン	大阪市	
	ベトナム	バンコク	東京都	
		ハイフォン	北九州市	
		フエ等	横浜市	
		ロンアン	神戸市	
	ミャンマー	ホーチミン	大阪市	
		ヤンゴン	東京都、福岡市	
		カンボジア	コンボンチャム	北九州市
		サモア	アピア	宮古島市、沖縄県
インド		デリー	東京都	
台湾		台北	東京都	
下水道	ベトナム	ハノイ	横浜市	
	マレーシア	ダナン	川崎市	
	インドネシア	ランガット	東京都	
	ベトナム	ジャカルタ	北九州市	
上下水道	ベトナム	フーコック	神戸市	
	ミャンマー	ヤンゴン	大阪市	
	フィリピン	セブ	横浜市	
	インドネシア	スラバヤ	北九州市	
	オーストラリア	クィーンズランド州	川崎市	
	廃棄物	ベトナム	ダナン	川崎市
ミャンマー		ホーチミン	大阪市	
フィリピン		ヤンゴン	大阪市	
インドネシア		セブ	横浜市	
リサイクル	インド	スラバヤ	北九州市	
	インドネシア	ムンバイ	北九州市	
エネルギー	インドネシア	スラバヤ	北九州市	
防災・復興	インドネシア	パンダアチエ	東松島市	
消防	インドネシア	バリクハバン	北九州市	
医療	インドネシア	ジャカルタ	神戸市	